

ユスリカ類

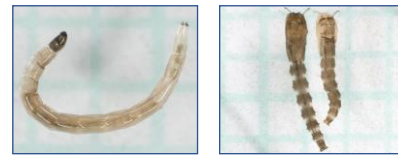
分類：ハエ目(双翅目)ユスリカ科

学名：Chironomidae

英名：Midges

Non-biting midges

Chironomid midges



(幼虫)

(蛹)



(成虫)
(ユスリカ科の一種)

■解説^{1) 2) 4)}

成虫の形態は、蚊に似ているが、口器を比較するとユスリカ類の場合は退化しており、短く形も異なる。また、翅は翅脈が少なく単純で、カ類の翅に見られるような鱗片状の毛はない。完全変態の昆虫で、幼虫は普通4齢を経て蛹になる。幼虫は水域底質の表面に棲管を作り、その中で生活して有機泥を食し、水中から酸素を得て成長する。棲管中で成長した蛹は、数日後に水面から成虫になって飛び立つ。

成虫は昼間、水際周辺の植物で休息しているが、夕方になると灯りのある方向に向かって多数群飛する。成虫は、口器が退化しているため食物を摂取することがなく、寿命は1週間程度である。

[セスジユスリカ]

■体長^{1) 3)}

幼虫：6～17mm

蛹：約7mm

成虫：6～10mm

■ライフサイクル¹⁾

卵：2～4日

幼虫：2～3週間(4齢)

蛹：2日

成虫：約1週間

■産卵数¹⁾

500個(1卵塊)/♀

■発育零点(発育停止温度)

—

【参考文献】

- 1) 松崎沙和子・武衛和雄. 都市害虫百科. 朝倉書店. 1993, p. 96-98
- 2) 森谷清樹. 不快害虫とその駆除. 日本環境衛生センター. 服部哇作・森谷清樹著者代表. 1987, p. 40-43
- 3) 安富和男・梅谷献二. 衛生害虫と衣食住の害虫. 全国農村教育教会. 1995, p. 199
- 4) 上村清. 家屋害虫事典. 日本家屋害虫学会編. 井上書院. 1995, p. 206-207